

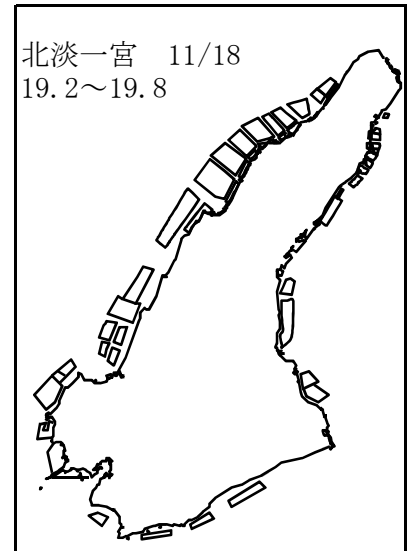
兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 4号)

平成28年11月18日発行
兵庫のり研究所

窒素は一部漁場を除き概ね5~6 $\mu\text{g at / L}$ 台となっており、平年より高い状況でした。

(珪藻) 現在、播磨灘北西部域を中心に多種多様な珪藻が多く発生している。この海域の播磨灘に面する漁場においてもこれら珪藻が見られ、一部発生量が多い漁場では窒素が4 $\mu\text{g at / L}$ を示した。一方、大阪湾に面する漁場においては、大型珪藻のコンノディスカスが散見される程度にありそれ以外の珪藻はほとんど見られなかった。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	6.9	6.7	5.7	6.2
	リン	0.59	0.54	0.60	0.57
西浦地先	窒素	6.6	6.1	5.0	6.8
	リン	0.70	0.61	0.62	0.69
南浦地先	窒素	5.4	5.2	4.9	6.5
	リン	0.54	0.50	0.62	0.68

(11/8)

(11/20)

栄養塩 (窒素) 図

※南浦平均値は湊を除く

平成28年11月18日調査

